

# 新町だより 第1回学校評価号

学校教育目標

自ら進んで考え、ともに高め合い、夢に向かって歩む子の育成

京都市立新町小学校長 岸本 直樹

TEL：075-432-4190

E-mail：[shinmachi-s@edu.city.kyoto.jp](mailto:shinmachi-s@edu.city.kyoto.jp)

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/shinmachi-s/>

9月にご協力いただいた令和5年度1回目の保護者、児童、教職員のアンケート結果です。この結果をもとに、本校の取組について分析や検討を行いました。その結果を踏まえ、さらによりよい新町教育の充実と発展を目指していきたいと考えております。保護者の皆様にはお忙しい中、ご協力いただきありがとうございます。初めに、アンケートの結果をお知らせします。アンケートは、各質問に4つの選択肢で回答していただきました。

【A「よく出来ている」 B「大体できている」 C「あまり出来ていない」 D「出来ていない」】

※システムの都合上、小数以下はくり上がり0と表記されますので、合計が100にならないところがあります。ご了承ください。

## 【保護者アンケート】

	項 目	A	B	C	D
1. 子どもの様子について					
①	子どもは、授業が分かりやすく楽しいと言っている。	25.0	62.0	10.0	3.0
②	子どもは、楽しく元気に学校に通っている。	53.0	40.0	4.0	2.0
③	子どもは、何事にも意欲的にチャレンジし、粘り強く最後まで活動している。	26.0	59.0	13.0	2.0
④	子どもは、進んで読書に親しんでいる。	31.0	32.0	30.0	8.0
⑤	子どもは、自分から進んであいさつをしている。	27.0	52.0	20.0	1.0
⑥	子どもは、早寝・早起きをし、十分な睡眠時間を取っている。	22.0	47.0	28.0	3.0
⑦	子どもは、友達や周りの人に対してやさしさや思いやりをもって接している。	42.0	54.0	4.0	0.0
⑧	子どもは、毎日朝ごはんをしっかりと食べている。	70.0	27.0	3.0	0.0
⑨	子どもは、学校などの公共の場所での約束やルールを守っている。	51.0	47.0	2.0	0.0
2. 家庭や地域について					
①	子どもは、家庭でテレビやゲームなどの時間や約束を決め、決めた約束を守っている。	23.0	41.0	28.0	9.0
②	子どもは、学校であった出来事や自分の思いを家庭でよく話している。	31.0	49.0	16.0	3.0
③	子どもと会話する時間や家族で過ごす時間を大切にしている。	28.0	66.0	6.0	1.0
④	家庭学習の習慣をつけたり、内容の充実を図るために必要に応じてアドバイスしたりしている。	25.0	53.0	20.0	2.0
⑤	学校からのお便り(学校便り・学年便り・学級便り・PTAからのお知らせなど)にきちんと目を通してしている。	30.0	64.0	6.0	0.0
3. 学校の取組について					
①	学校運営協議会の取組について知っている。	10.0	56.0	28.0	6.0
②	学校は、保護者や学校運営協議会、地域の方との交流を深め、地域ぐるみで学校づくりを進めている。	36.0	58.0	6.0	0.0
③	学校は、学校便りや学年便り、学級便り、ホームページなどで学校の取組を発信している。	41.0	57.0	1.0	1.0
④	学校は、いじめのない人権を尊重した教育を進めている。	23.0	74.0	3.0	0.0
⑤	学校には何でも相談しやすい雰囲気があり、教職員は丁寧な対応をしている。	36.0	58.0	6.0	1.0

## 【児童のアンケート】

	項 目	A	B	C	D
①	授業は、分かりやすく楽しい。	57.0	36.0	5.0	2.0
②	毎日、楽しく学校へ通っている。	61.0	27.0	7.0	5.0
③	学習やクラスの活動など、色々なことにやる気をもって挑戦している。	47.0	41.0	9.0	3.0
④	進んで読書をする習慣が身についている。	38.0	29.0	21.0	12.0
⑤	自分から進んであいさつをしている。	64.0	27.0	7.0	2.0
⑥	早寝・早起きをして、規則正しい生活を送っている。	29.0	41.0	21.0	9.0
⑦	毎日、朝ごはんをしっかりと食べている。	85.0	11.0	3.0	1.0
⑧	自分や友だちを大切にしている。	78.0	18.0	2.0	1.0
⑨	男女関係なく、だれとでも仲よく活動することができる。	48.0	41.0	8.0	3.0
⑩	授業中、友だちに教えたり、友だちから教えてもらったりして、学習をがんばっている。	68.0	23.0	5.0	4.0
⑪	時間を意識して、授業や次の活動の準備をしている。	41.0	45.0	10.0	3.0
⑫	学校やクラスのきまりをしっかりと守っている。	51.0	45.0	2.0	2.0
⑬	授業中、自分の考えや思いを進んで発表している。	36.0	25.0	31.0	8.0
⑭	学習のめあてに合わせて、まとめやふりかえりをきちんとしている。	44.0	43.0	10.0	3.0
⑮	道徳では、他人の立場や気持ちを考えたり、自分の行動を振り返ったりする学習に、一生懸命取り組んでいる。	55.0	37.0	6.0	2.0
⑯	そうじを 真面目に きちんとして行っている。	62.0	33.0	3.0	1.0
⑰	学校であった出来事や自分の思いをおうちの人によく話している。	51.0	29.0	14.0	6.0
⑱	自分で課題を見つけ、毎日、自主的に学習に取り組んでいる。	39.0	38.0	18.0	6.0
⑲	地域の学習や行事に関心をもち、自分たちの住む新町地域が好きである。	56.0	36.0	5.0	4.0

※教職員アンケートの結果は紙面の都合上、学校のホームページにて掲載しています。

前年度の学校評価等を振り返り、目指す子どもの姿から見た改善点や重点の取組を次のように見直し、前期の取組を進めました。

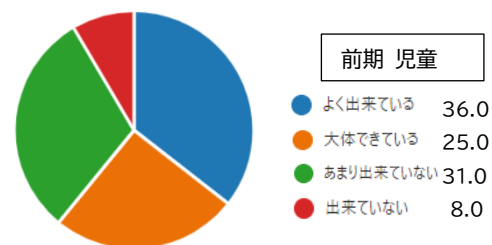
- ◆確かな学力を身に付けるために、また豊かな心を育むために、子どもたち一人一人が主体的に参加できるように毎時間の授業を工夫する。
- ◆GIGA 端末の活用を活発にし、ICT 活用の良さを生かした学習方法や考えの交流など子どもたちが身に付けられるように実践していく。
- ◆生き方探究教育の視点を日々の授業や学校生活で示すなど意識できるように働きかけ、目指す子ども像に迫れるようにする。
- ◆学校の取組や児童の様子を学校便りや学校ホームページなどを通して保護者・地域の方々にも知っていただくことで、学校・家庭・地域が一体となった取組を推進できるようにする。
- ◆授業に集中して取り組めるように、規則正しい生活習慣を身に付けることや早寝・早起き・朝ごはんを推奨する。

今回のアンケートの結果をもとに、前年度の評価と比べながら前期の取組の成果と課題について考察したことをお知らせします。  
(裏面へ)

【学習面について】※円グラフは「よく出来ている」から順になります。

今年度も、生き方探究教育の視点（「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」）を大切にした研究に取り組んでいます。学校教育全体でどの力も伸ばしていくものですが、授業の中ではとくに「課題対応能力」に焦点を当て、授業実践に取り組んできました。

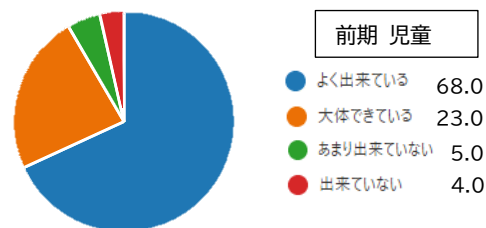
授業中、自分の考えや思いを進んで発表している。【児童】



今回のアンケート結果を見ると、「授業中、自分の考えや思いを進んで発表している。」という質問においては、「よく出来ている」「大体できている」と回答した児童が61%（前回56%）と上昇傾向が見られました。ここは、前回「課題」として挙げていた項目です。

授業中、ハンドサインで自分の意思表示をする、ロイロノートで自分の考えを整理・共有する、ペアやグループワークを積極的に取り入れるなどして、自信をもって意思表示できるような学習形態の工夫を行ってきました。一部の人の意見で授業が進んでいくのではなく、全員で授業を作り上げるような展開にしていくことで、「みんなが自分の思いや考えを発表することが当たり前」となるように今後も授業改善に取り組んでいきます。

授業中、友だちに教えたり、友だちから教えてもらった  
りして、学習をがんばっている。【児童】



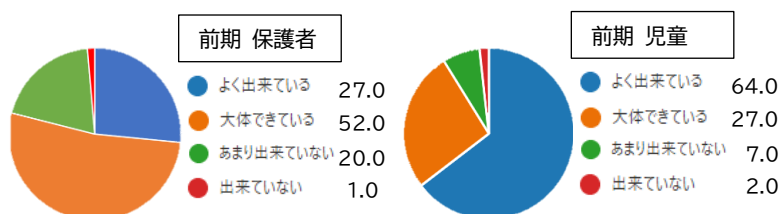
「授業中、友だちに教えたり、友だちから教えてもらった  
りして、学習をがんばっている」の項目では、「よく出来て  
いる」の割合が68%（前回59%）と増えました。

学校生活では様々な教科・領域について学んでいきま  
す。子どもたちは、それぞれに得意な分野・苦手な分野が  
あります。「体育の鉄棒が得意なので、逆上がりを友達に教  
えてあげた。」「算数でわからない問題があったときには、  
〇〇さんがわかりやすく教えてくれる。」「毛筆で右払いが  
上手にできなかったけれど、〇〇さんにアドバイスをもら  
ったら上手にできた。」など、自分の得意を生かして、い  
ろいろな人と関わり、学び合いをしていくことで、主体的・  
対話的で深い学びが生まれ、なりたい自分に近づいていけ  
るのではないかと考えています。

【生活面について】

子どもは自分から進んであいさつをしている。【保護者】

自分から進んであいさつをしている。【児童】

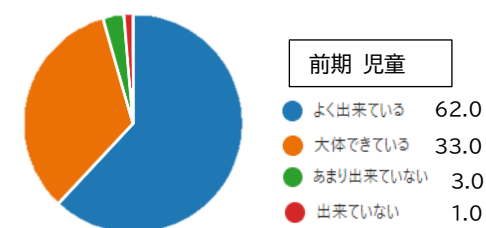


生活面では、「子どもは、自分から進んであいさつをして  
いる。」の項目で「よく出来ている」が27%（前回19%）、児童の  
「自分から進んであいさつしている」でも、「よく出来ている」が  
64%（前回51%）と大きく改善が見られました。

改善した要因の1つとして、アンケートの時期が夏休み明け  
のKKP あいさつ運動と近かったことが考えられます。KKP（烏  
丸・上京中ブロック）で時期をそろえ、各学校園であいさつ運  
動に取り組みました。児童会が毎朝校門の前であいさつをし  
たり、あいさつメーターを作って、達成具合を可視化したり工夫  
をしていました。

あいさつ運動中は子どもたちの元気のよい挨拶が聞か  
れていましたが、あいさつの意義や気持ちよさを知って、  
これからも継続していくことや、そのほかの日常場面でも  
できるように広げていくことが大切です。教職員も自分か  
らまずは日々の挨拶をしっかりとし、次回アンケートに  
つなげていけるようにしていきたいと思っています。

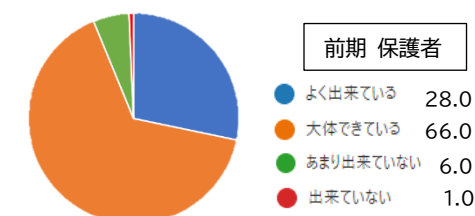
そうじを真面目にきちんと行っている。【児童】



また、「そうじを真面目にきちんと行っている」の項目にお  
いて、「よく出来ている」と回答した児童が62%（前回53%）  
と増えました。毎日そうじを行っていますが、清掃活動を  
しっかりと行えることは、公共心・公德心が育っている姿で  
あり、大変うれしい結果です。

子どもたちにも、清掃活動を通して、みんなで  
協力する「人間関係形成」の力、どうしたら効率よく、きれ  
いにできるのかを考える「課題対応能力」など様々なキャリ  
アの力が育っていけると考えています。たくさん良い場面  
を見つけて励ましていきます。

子どもと会話する時間や家族で過ごす時間を大切にしてい  
る。【保護者】



今回、「子どもと会話する時間や家族で過ごす時間を大切  
にしている。」の項目で、「よく出来ている」の割合が28%  
（前回39%）となりました。猛威を振るった新型コロナウ  
イルスも少し落ち着きを見せ、生活様式や働き方も以前に  
戻りつつあり、様々なことで忙しい日々を過ごされている  
ことと思います。ただ、家の人に話をきいてもらったり、家  
族とゆっくりと過ごしたりすることは、精神の安定にもつ  
ながり、学校でも意欲的に取り組むことにつながってい  
きます。私たち教職員も、多忙感を理由にせず、子どもたち  
一人一人とコミュニケーションを取っていけるように意識し  
ていきます。

	項 目	A	B	C	D
１．子どもの様子について					
①	分かりやすく楽しい授業になるように、教材研究や教具の工夫をしている。	17.0	83.0	0.0	0.0
②	子どもたちが楽しく元気に学校に通えるように取り組んでいる。	21.0	79.0	0.0	0.0
③	子どもたちが何事にも意欲的にチャレンジし、最後まで粘り強く活動できるように取り組んでいる。	29.0	71.0	0.0	0.0
④	子どもたちに読書の習慣が定着するように取り組んでいる。	13.0	58.0	25.0	4.0
⑤	子どもたちが進んであいさつできるように、自ら積極的にあいさつすることを心がけている。	50.0	50.0	0.0	0.0
⑥	子どもたちが早寝・早起きをし、適切な睡眠時間を取ることができるように、子どもや家庭に働きかけている。	8.0	79.0	8.0	4.0
⑦	子どもたちが朝ごはんをきちんと取ることができるように、子どもや家庭に働きかけている。	8.0	63.0	25.0	4.0
⑧	子どもたちが周りの友達にやさしさや思いやりをもって接することができるような雰囲気づくりを大切にしている。	50.0	50.0	0.0	0.0
⑨	子どもたちが学校や公共の場所での約束やルールを守ることができるように取り組んでいる。	33.0	67.0	0.0	0.0
⑩	授業中、子どもたちが進んで自分の考えや思いを話す場面を意図的に設定している。	33.0	67.0	0.0	0.0
２ 家庭や地域について					
⑪	子どもたちが家庭でのテレビやゲームなどの時間、約束を守ることができるように働きかけている。	0.0	79.0	21.0	0.0
⑫	家庭に対し、子どもと会話する時間をもつことの大切さについて働きかけている。	13.0	71.0	17.0	0.0
⑬	家庭学習の習慣をつけたり、発達段階に応じて内容の充実を図ったりできるように工夫して取り組んでいる。	13.0	75.0	13.0	0.0
⑭	家庭に対し、学校便りや学年便り、学級便りなどで必要なことや大切なことを丁寧に知らせている。	21.0	75.0	4.0	0.0
３．学校の取組について					
⑮	学校運営協議会の取組について理解している。	21.0	71.0	8.0	0.0
⑯	PTAや学校運営協議会、地域の方と連携を図りながら様々な教育活動を計画するなどして、地域に根差した学校づくりに取り組んでいる。	13.0	75.0	13.0	0.0
⑰	学年便りや学級便り、ホームページなどを活用し、学校での子どもたちの活動の様子を積極的に発信している。	17.0	63.0	21.0	0.0
⑱	いじめのない人権を尊重した教育の実現に向けて取り組んでいる。	58.0	42.0	0.0	0.0
⑲	何でも相談しやすい雰囲気づくりや、丁寧な対応を心がけている。	58.0	42.0	0.0	0.0